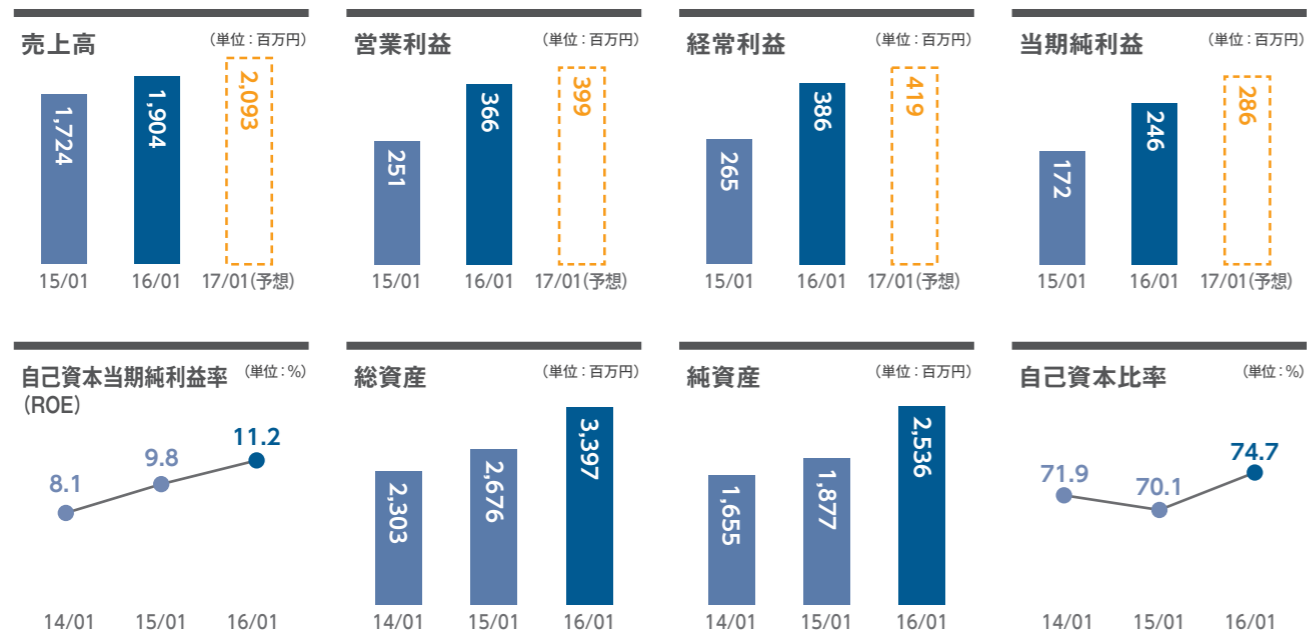


Financial Highlights

財務ハイライト



Corporate Data

会社情報

会社概要 (2016年1月31日現在)

商号	株式会社ネオジャパン
設立	1992年2月29日
本社	〒220-8110 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー10階 TEL: 045-640-5900
資本金	2億6,491万円
従業員	81名
主要業務内容	<ul style="list-style-type: none"> パッケージソフトの開発・販売/クラウドサービス コンサルティングからアプリケーション・システムの企画/設計/開発 ネットワークインフラ構築等 システムにかかわるあらゆるサービスを統合的に提供

役員 (2016年4月27日現在)

代表取締役社長	齋藤 晶議
専務取締役	大坪 慶穂
取締役	大神田 守
取締役	小沼 尚夫
取締役 (社外)	尾崎 博史
常勤監査役 (社外)	松尾 勤
監査役 (社外)	藤井 正夫
監査役 (社外)	岩崎 俊男

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ
証券コード	3921
事業年度	2月1日から1月31日まで
配当金受領株主確定日	1月31日および中間配当金の支払いを行うときは7月31日
定時株主総会	毎年4月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式の状況 (2016年1月31日現在)

発行可能株式総数	3,200,000株
発行済株式の総数	1,193,200株
株主数	777名

大株主の状況 (2016年1月31日現在)

株主名	所有株式数(株)	所有株式数の割合(%)
齋藤 晶議	464,000	38.88
大坪 慶穂	210,000	17.59
松倉 二美	92,000	7.71
株式会社プロシードゥス	75,000	6.28
日本証券金融株式会社	38,900	3.26
ビットアイル・エクイニクス株式会社	22,000	1.84
ネオジャパン従業員持株会	16,300	1.36
後藤 健	16,000	1.34
大神田 守	14,000	1.17
野村證券株式会社	12,200	1.02

郵便物送付先 および電話照会先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711
公告の方法	電子公告の方法により行います。 電子公告掲載URL http://www.neo.co.jp/ir/e-notification.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。



株式会社ネオジャパン 証券コード：3921

Top Message



リアルなITコミュニケーションで豊かな社会形成に貢献します。

代表取締役社長 齋藤 晶議

株式会社ネオジャパンは、2015年11月27日、東京証券取引所マザーズに上場いたしました。

当社はすべての企業にITのメリットを提供し、コンピュータの力で日本企業と社会のコミュニケーションを変えていくという願いを“ネオジャパン(新しい日本)”という社名に込め事業に邁進してまいりました。

今後とも末永くご指導ご鞭撻を賜りたく心よりお願い申し上げます。

成長が見込まれる市場の中で着実に事業に取り組みました。

ソフトウェア業界では、企業におけるクラウドサービスの利用拡大が顕著となっております。グループウェアでは、パッケージ市場が280億円の市場規模で推移する一方で、クラウドサービス市場では2019年度に市場規模635億円と年率で14.7%の成長が見込まれております。^{*1} このような状況の中、製品・サービス面では、主力製品であるdesknet's NEOのバージョンアップを実施いたしました。また、ソフトバンク株式会社に新製品として開発したビジネス向けチャットシステム「ChatLuck」のOEM提供を開始し、自社オンプレミス製品(パッケージ製品)として販売を開始いたしました。営業面におきましても、パートナー満足度、顧客満足度で第1位を獲得するなど、高い評価をいただいております。^{*2}

これらの結果、クラウドサービス、プロダクトともに堅調に推移したことにより、売上高は1,904百万円(前事業年度比10.4%増)、営業利益は366百万円(前事業年度比45.9%増)、経常利益は386百万円(前事業年度比45.5%増)、当期純利益は246百万円(前事業年度比42.7%増)となりました。

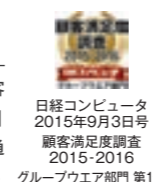
今後もグループウェア市場では中小規模ユーザーを中心にクラウドサービスの市場規模が成長すると見込まれる一方、パッケージ市場の規模も大きく縮小することがないと見込んでおります。このような状況の下、次期の業績予想は、売上高2,093百万円(当事業年度比9.9%増)、営業利益399百万円(当事業年度比9.1%増)、経常利益419百万円(当事業年度比8.5%増)、当期純利益286百万円(当事業年度比16.5%増)を見込んでおります。

^{*1} 「ソフトウェアビジネス新市場2015年版」株式会社富士キメラ総研
^{*2} 「日経コンピュータ」誌 株式会社日経BP

数値から見るネオジャパン

1

日経コンピュータ誌の「顧客満足度調査 2015-2016」グループウェア部門では、通算4度目となる第1位を獲得



日経コンピュータ 2015年9月3日号 顧客満足度調査 2015-2016 グループウェア部門 第1位

1992

1992年ITのメリットを提供し、コンピュータの力で日本企業と社会のコミュニケーションを変えていくという願いを“ネオジャパン(新しい日本)”という社名に込めて誕生

3,290,000

パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット、クラウドサービスにも対応し、desknet'sの累計ユーザー数は329万人を超えています(2016年1月末時点)

より深くネオジャパンをご理解いただくため、皆さまからの疑問・質問にお答えします。

Q.1

そもそも、主力製品の「desknet's NEO」ってどんな事ができる商品なの？

Q.2

「desknet's NEO」の他社商品との違いや独自性について教えて欲しい！

Q.3

業種や事業の規模に関わらず、どんなお客さまにも導入が可能なの？

Q.4

販売を依頼しているパートナーとの関係性について聞いてみたい。



TOPICS

オンプレミス型 ビジネスチャットシステム 「ChatLuck」を提供開始

メールに変わり新たな企業内メッセージング基盤となる、ビジネス向け Web チャットシステム「ChatLuck」の提供を 2015 年 12 月より開始しました。「ChatLuck」では、PC やスマートフォンを用いて、メンバー間でリアルタイムのチャットを行えるほか、ファイルの共有、タスク管理、社外ユーザー招待など、業務と共同作業を効率化する機能を搭載しています。オンプレミス型なので、自社専用の環境で安全に・安心して利用が可能です。



A.1

25のアプリケーションを標準搭載した、国産のグループウェアです。

スケジュール、設備予約、ワークフロー、回覧・レポートなど、業務の効率化とコミュニケーションの向上に役立つ25のアプリケーションを標準搭載。日本のワークスタイルや商習慣に合わせた設計で日々の業務効率をUP。社内のタテとヨコのつながりを活性化します。

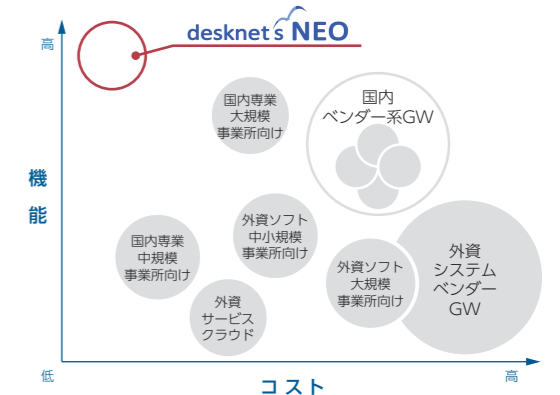


A.2

高機能・低価格な製品・サービス、そして高い技術開発力があります。

安否確認、アンケート、ネオツイ、議事録、来訪者管理、キャビネット、仮払精算、備品管理、購買予約機能といった当社独自の機能が豊富。また、ユーザーインターフェースに、次世代のWeb標準技術 HTML5を採用しております。

● 各種グループウェアの機能・コスト比較 出所：各社資料より、当社作成



A.3

どんなお客さまにも最適にご利用環境をお選びいただけます。

「desknet's NEO」は、5ユーザーから利用可能。小規模オフィスや部門、拠点単位でのご利用はもちろん中規模・大規模の企業、学校、団体にも多数ご利用いただいております。様々な業種の大企業から中小企業、官公庁、団体などで採用の実績があり、累積導入ユーザー数は329万人を超えています。

● 「desknet's NEO」主な導入先業種

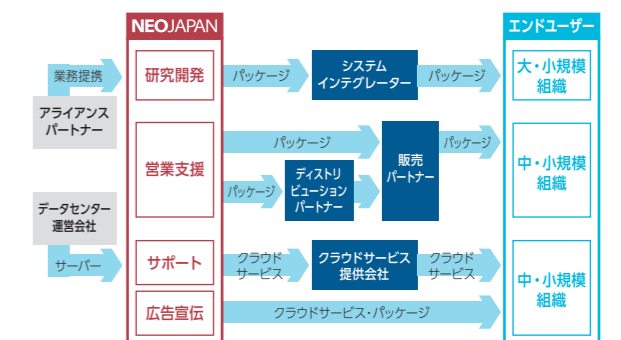
医療・福祉	情報・通信	組合・団体
製造	流通・小売	サービス
金融・商社	建築・不動産	交通・運輸
官公庁	学校・教育機関	広告・出版

A.4

有力SIer、ディストリビュータ等と提携し、強力な販売ネットワークを構築

我々が製品を作った後、商品化、サービス化に関わる部分から、マーケティング、販売、運用・保守サポート、そして有益なソリューションを作り上げてお客さまに提供していただいているのが、我々の「パートナー」です。「パートナー」の皆さまと一緒に、「お客さまにフォーカス」した最善、最適な商品・サービスを提供し続けています。

● 「desknet's NEO」販売体制



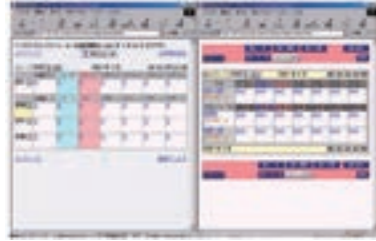
ネオジャパンのあゆみ ~ 培われてきたチカラ ~

お客さまとのコミュニケーションを大切にし、お客さま視点に立った製品開発・サービス提供を行ってきました。

1999

Webグループウェア「iOffice2000」のパッケージ開発・販売開始

「desknet's NEO」のベース商品である、Webグループウェア「iOffice2000」のパッケージを開発・販売開始。



2006

パートナー満足度NO.1初受賞

グループウェア desknet's、日経ソリューションビジネス(日経BP社発刊)パートナー満足度調査グループウェア/EIP部門にて総合第1位を獲得。以後2015年までに全9回受賞。

2012

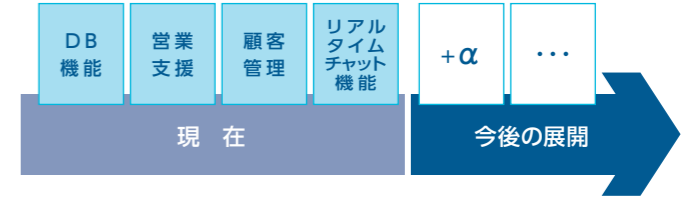
12月、「desknet's NEO」(desknet'sの後継)の販売開始

2016

さらなる成長へ向けた取り組み

既存のグループウェアを核に、ビジネスに不可欠のコミュニケーション・ツールを開発、常に業界をリードする商品・サービスを提供する。グループウェア販売強化と海外展開、企業にとって戦略的なコミュニケーションツールを提供、一層の差別化を図る。

● オプションサービス



グループウェアを核とし、究極のITコミュニケーション・ツールを不断に開発。ビジネスにとって不可欠な戦略的ツールを顧客に提供する。

2004

8月、本社を「横浜ランドマークタワー」に移転

1999

1月、Webグループウェア「iOffice2000」のパッケージ開発・販売開始

2015

2月、パートナー満足度調査 2015 グループウェアソフト部門(日経BP社)において5年連続で第1位を受賞
9月、顧客満足度調査 2015-2016グループウェアソフト部門(日経BP社)において第1位を受賞
11月、東京証券取引所マザーズ市場に上場

2009

1月、グループウェアに災害対策(安否確認)機能を搭載した「desknet's Ver.7」をリリース

2008

10月、「desknet's Enterprise Edition Ver.7」をリリース

2006

7月、次世代グループウェア「desknet's V5 Ajax版、Flash版」をリリース
9月、クラウド提供型のグループウェア「Applitus」(アプリタス)を販売開始

2002

4月、グループウェア「desknet's」(iOfficeの後継)のパッケージ開発・販売開始

2001

4月、大規模向けグループウェア「desknet's Enterprise Edition」をリリース

1992

2月
株式会社ネオジャパン設立
NEOJAPAN

2014

2014年3月 desknet'sユーザー数 300万突破

desknet'sユーザー数が300万ユーザー(1999年からの累計)を突破。今後もお客さまからいただいたご意見をもとに、さらなる製品・サービスの品質改善と、お客さま満足度向上のため、さまざまな施策に取り組んでいきます。

「desknet's」ユーザー数の推移

